

＜ダブル管シリーズ 布設歩掛り表＞

	呼び径	管の長さ (有効長) (m)	布設本数 (本/日)	接続ヶ所 (ヶ所/日)	布設 作業員 (人)	布設歩掛 10m当たり(人)	トラッククレーン損料 10m当たり(H)
			有孔・無孔管	有孔・無孔管		有孔・無孔管	有孔・無孔管
ねじ込み式	150	4.00	1218	1217	2	0.004	—
	200	4.00	930	929	2	0.005	—
ダブルプレスト管 さし込み式	300	4.00	180	179	2	0.03	—
	400	4.00	180	179	3	0.04	—
	500	4.00	131	130	3	0.06	—
	600	4.00	69	68	4	0.14	0.2
	800	4.00	58	57	4	0.17	0.3
	1000	4.00	50	49	4	0.20	0.3
独立山ダブルプレスト管	350	4.00	180	179	3	0.04	—
	450	4.00	131	130	3	0.06	—
	700	4.00	69	68	4	0.14	0.2
	900	4.00	58	57	4	0.17	0.3
	1100	4.00	48	47	4	0.21	0.3
	1200	4.00	48	47	4	0.21	0.3
	1350	4.00	37	36	4	0.27	0.4
	1500	4.10	33	32	4	0.30	0.5

備考：1. 本表の職種は普通作業員とします。

2. 小運搬、掘削、埋戻し、足場仮設等の施工は含みません。

3. 平坦な条件下での布設(接続)本数ですので、現場の状況によって歩掛りを割増してください。

4. 作業能率は、使用機械により大きく左右されますが、本歩掛り表では原則としてトラッククレーンを使用する程度とし、それ以上の特別な施工機械は考慮しないものとします。クレーンの能力は重量及び作業半径によって選定するものとします。

5. 布設歩掛の算定

$$\text{布設歩掛(人/10m当たり)} = \frac{\text{布設作業員(人)}}{\text{布設枚数(本/日)} \times \text{管の長さ(m/本)}} \times 10(\text{m})$$